

第15回 定時総会 議 案 書

【公開用資料】

※公開用資料では、会員表彰において個人情報に当たる被表彰者名簿を記載していません。

日 時 令和8年6月26日(金)
午後1時00分開会
場 所 高崎市総合福祉センター2階たまごホール

公益社団法人
高崎市シルバー人材センター

第 15 回 定時 総会 次第

1. 開 会

2. 理事長挨拶

3. 表 彰

(1) 一般表彰

(2) 会員表彰

(3) 安全標語入選者表彰

4. 来賓祝辞

5. 来賓紹介

6. 議長選出

7. 議 事

議案第1号 令和7年度事業報告及び決算の承認について

事業報告

決 算

監査報告

報告第1号 令和8年度事業計画及び収支予算の報告について

8. 議長退任

9. 閉 会

表彰

【公開用資料】

表彰は、公益社団法人高崎市シルバー人材センター表彰規程及び同取扱運用基準により行います。

■ 一般表彰(五十音順)

No.	氏名
1	株式会社 協和 様
2	一般社団法人 暮らし見守り振興センター 様
3	D'station 株式会社 様
4	株式会社 フレッセイ 様
5	株式会社 メモリードグループ 様

表彰規程第2条(1)

センターの事業の趣旨に賛同し、センターの事業に対する協力が顕著な個人、団体。

■ 会員表彰(五十音順)

No.	氏名	備考
	<div data-bbox="459 1352 724 1581" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">個人情報のため、 公開用資料には 記載していません。</div>	85歳以上現役就業者として

表彰規程第2条(3)

センターの会員として、センター活動を助け振興に寄与し、その業績が顕著な者。

安全標語入賞者表彰

表彰は、安全委員会が実施している安全標語の募集に応募された作品が、安全意識の高揚に役立つ優秀な標語を認められた会員に対して行います。

■最優秀賞

まあいいや 油断の影に 潜む事故	吉田 茂 様
------------------	--------

■優秀賞

自分だけは 大丈夫と思う気持が 落とし穴	丸山 勝義 様
安全は 基本動作と 危険予知	田中 健一 様

■佳作

作業慣れ 過信と無理は 怪我を呼ぶ	住谷 隆男 様
慣れた作業にも 目くばり気くばり 安全意識	権田 敏彦 様
慌てるな 安全気配り もう一度	横尾 利男 様

※各入賞作品は、群馬県連合の安全標語募集に応募するとともに、当センター機関紙「シルバーたかさき」などに掲載し安全啓発に活用します。

毎年、安全標語募集に多くの皆様から標語のご応募をいただき、心からお礼申し上げます。

令和7年度事業報告及び決算の承認について

公益社団法人高崎市シルバー人材センター定款第43条第1項の規定に基づき、令和7年度事業報告及び決算について別紙のとおり監事の監査報告を付して承認を求める。

令和8年6月26日 提出

公益社団法人高崎市シルバー人材センター
理事長 森重 和雄

令和7年度 事業報告

1. 概 要

総人口に占める 65 歳以上の高齢者人口の割合を示す高齢化率が上昇している中、総務省の「労働力調査」によると、65 歳以上の就業者数は連続で前年を上回っており、高齢者の就業意欲の高まりを見ることができます。年齢に関わらずそれぞれの意欲や能力に応じて、経済社会における様々な活動に参画する多様な機会を確保し、その能力を十分に発揮できる環境を創っていく重要性が益々高まっています。このような中、令和7年度は、第3次中期計画に基づき事業の拡充・見直しに取り組みました。

令和7年4月に公益法人制度改正が行われ、公益法人の活動を活性化する観点から、法人外部からの視点を取り入れるために理事、監事それぞれに法人外部から選任する、いわゆる「外部理事、外部監事」制度が導入されました。

当センターでは、6月の役員改選時に法人外部から理事、監事それぞれ1名選任いたしました。その他経費削減及び事務の効率化を図るため、業務のデジタル化を進めました。

事業実績につきましては、会員数 1,880 人、契約金額 994,051,178 円で、それぞれ前年度比 104.2%、101.2%、就業率 76.8%となりました。会員の皆様のご努力とご協力によるものと深く感謝いたします。

今後とも、原材料費やエネルギー価格の高止まり、人手不足の深刻化、最低賃金の引上げ、業務のデジタル化、会員の高齢化、酷暑・猛暑の労働環境への対応など厳しい状況が続いていますが、第3次中期計画に基づき、センター事業の発展や適正な事業運営に取り組んでまいります。

以下、令和7年度の事業実績を報告いたします。

(1) 主な事業実績

①会員数 1,880 人【前年度比 104.2%】

男性 1,203 人【構成比 64.0%】、女性 677 人【構成比 36.0%】

②平均年齢 74.3 歳【男性 74.7 歳、女性 73.5 歳】

③契約金額（請負・委任） 787,162 千円【前年度比 97.7%】

（ 派 遣 ） 206,889 千円【前年度比 117.1%】

（請負・委任、派遣合計） 994,051 千円【前年度比 101.2%】

④受託件数（請負・委任、派遣合計） 18,556 件【前年度比 100.8%】

⑤就業延人数（請負・委任、派遣合計） 186,719 人【前年度比 99.8%】

2. 主要事業の取り組みについて

(1) 安定受注の確保

①人的・技術的なスキルアップのための各種会員研修会等

②新規事業の受注

③独自事業の充実

薪販売、キッチンカー「富士宮やきそば」移動販売など

④未就業会員対策

未就業者相談会を9月及び2月に開催しました。

ー 参加者の状況 ー

・9月 対象者 128人 参加者 25人のうち就業者 7人

・2月 対象者 154人 参加者 26人のうち就業者 6人

⑤高齢会員への就業斡旋

80歳以上の就業会員に対し就業継続に関する意思確認調査を行いました。また85歳以上の現役就業会員を定時総会で表彰しました。

・意思確認調査 対象者 137人のうち就業継続希望者 129人

・表彰者 15人

(2) 会員数の増強

①広報活動の強化

会員募集の広報活動に積極的に取り組みました。

ー 主な取り組み内容 ー

・ハローワーク高崎との連携 [通年]

・ホームページ、X(旧ツイッター)で情報発信 [通年]

・高崎郵便局窓口モニターでPR動画放映 [通年]

・会員募集チラシの市内全戸回覧

[11月、12月、2月、3月/約15,700世帯]

・高崎市発行「暮らしの便利帳」へ広告掲載 [1月/全戸配布]

・高崎市4支所でチラシ配布 [3月/3日間]

・日本経済新聞(群馬版)に広告掲載

[11月/高崎商工会議所創立130周年のお祝い]

②新規入会率を高める対策

会員の中から研修講師を選任し、効果的な入会説明に努めました。

・新規入会率 74.0%

③女性会員の積極登用

役員改選時に、女性役員を積極的に登用するよう努めました。

・女性役員数 15人のうち6人【女性構成割合 40%】

④サークル活動への支援

人と人とのつながりや交流を深めるサークル活動を支援しました。

(3) 安全就業の徹底

①安全パトロールの実施

安全委員会による安全パトロールを実施しました。

・年間 12回

②安全運転講習会の実施

交通安全教育車両「ふれあい号」による安全運転講習会を実施しました。

- ・受講者 50 名（2月に3回実施）
- ③普通救命講習の実施
心臓マッサージやAEDの使い方などを習う普通救命講習会を実施しました。
- ・受講者 26 名（3月に2回実施）
- ④「安全標語」の募集
・応募総数 137 作品 入賞 6 作品 応募人数 52 人
- ⑤安全就業への呼びかけ
SNS（ショートメールサービス等）を通して各種安全就業の呼びかけを行いました。
- ⑥空調付き作業着等の購入助成
熱中症対策として、屋外等での就業時に着用する空調付き作業着等の購入に対する助成を行いました。
- ⑦就業時のチェーンソー使用の見直し
- ⑧事故の発生状況
「安全はすべてに優先する」を合言葉に、事故発生件数の減少と重篤事故ゼロに向けて取り組みました。

（単位：件）

年 度	事故件数	内 訳		
		傷害事故	賠償事故	交通事故
令和 5 年度	33	11	22	0
令和 6 年度	36	19	17	0
令和 7 年度	33	16	14	3

（4）施設等の整備

- ①将来の本部事務所建替えに備えるための「事務所更新・修繕等積立資産」の積立て
- ②老朽化が顕著な吉井連絡所の移転に関し情報収集
- ③償却資産等の更新

（5）地域への貢献

地域密着型の公益社団法人として、次のとおりボランティア及び啓発活動を実施しました。

— 主な活動内容 —

- ・群馬福祉ふれあいまつりボランティア（やきそば、包丁砥ぎ）[10月]
- ・本部周辺カーブミラー清掃ボランティア [11月]
- ・多胡碑記念館落ち葉清掃ボランティア [11月]
- ・吉井支所樹木剪定ボランティア [1月]
- ・高崎人情市への出店（やきそば、野菜、刃物砥ぎ）[11月]
- ・キッチンカー「富士宮やきそば」移動販売
[動物愛護フェスティバル、吉井物産センター、高崎人情市]
- ・交流サロン「はくもくれん」の開設 [原則毎月第2、第4火曜]
- ・パソコン教室・講座の開催
[パソコン、スマホ、プライベートの各講座]

（6）事務的課題への対応

- ①事務改善（業務のデジタル化）の推進

会員マイページや携帯電話を利用した SNS（ショートメールサービス）を活用し、情報提供に努めました。

— 主な事務改善内容 —

- ・会員マイページ【Smile to Smile システム】の活用・促進
ヘルプデスクの継続（会員マイページサポート）
- ・求人情報のペーパーレス化の推進
- ・配分金支払証明書のペーパーレス化
- ・総会議案書の電子提供化（定款の変更）

②フリーランス法への対応

厚生労働省や全国シルバー人材センター事業協会の方針によりフリーランス法の趣旨に沿った契約方法への移行に努めました。

③公益法人制度改革への対応

「外部理事、外部監事」制度の導入や会計基準の見直しによる事業報告等の書類に関する定款の変更を行いました。

3. 会員の状況について

(1) 会員登録状況

区分	R6年度末	R7年度末	入会者	退会者	増減数	前年比
男性	1,192	1,203	189	178	11	100.9%
女性	613	677	159	95	64	110.4%
計	1,805	1,880	348	273	75	104.2%

(2) 入会率

区分	市内60歳以上人口	会員数	粗入会率
男性	57,331	1,203	2.10%
女性	70,526	677	0.96%
計	127,857	1,880	1.47%

※市内60歳以上の約58.0人に1人が会員登録

(3) 各連絡所別会員数(前年比増減)

区分	本部			榎名倉渕			箕郷群馬			吉井		
	R06	R07	%	R06	R07	%	R06	R07	%	R06	R07	%
男性	780	782	100.3%	101	104	103.0%	207	208	100.5%	104	109	104.8%
女性	418	462	110.5%	52	50	96.2%	104	116	111.5%	39	49	125.6%
計	1,198	1,244	103.8%	153	154	100.7%	311	324	104.2%	143	158	110.5%

(4) 平均年齢

区分	最高	最低	平均
男性	97	60	74.7
女性	91	60	73.5
男女平均			74.3

(5) 在会期間別会員数

区分	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 4年未満	4年以上 6年未満	6年以上 8年未満	8年以上 10年未満	10年以上	計
男性	185	182	238	139	100	75	284	1,203
女性	151	122	137	69	61	42	95	677
計	336	304	375	208	161	117	379	1,880
構成比	17.9%	16.2%	19.9%	11.1%	8.6%	6.2%	20.1%	100.0%

(6) 希望登録状況

区分	技術	技能	事務整理	管理	外交折衝	軽作業	サービス	その他	計
男性	148	199	39	363	36	410	6	2	1,203
女性	16	38	53	28	27	452	63	0	677
計	164	237	92	391	63	862	69	2	1,880
構成比	8.7%	12.6%	4.9%	20.8%	3.4%	45.9%	3.6%	0.1%	100.0%

(7) 男女構成比

区分	会員数	構成比
男性	1,203	63.9%
女性	677	36.1%
計	1,880	100.0%

※全国平均:男64.5% 女35.5%

(8) 入会動機

区分	社会参加	仲間づくり	時間的余裕	健康維持	経済的理由	その他	計
男性	452	17	149	183	377	25	1,203
女性	250	11	94	112	200	10	677
計	702	28	243	295	577	35	1,880
構成比	37.3%	1.5%	12.9%	15.7%	30.7%	1.9%	100.0%

(9) 会員登録状況及び就業率(年齢構成別)

区分	60歳未満	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80歳以上	計
会員数	男性	0	37	187	388	411	1,203
	女性	0	32	138	223	218	677
	計	0	69	325	611	629	1,880
	構成比	0.0%	3.7%	17.2%	32.5%	33.5%	13.1%
就業者数	男性	0	12	110	256	291	817
	女性	0	10	50	122	116	341
	計	0	22	160	378	407	1,158
	就業率	0.0%	31.9%	49.2%	61.9%	64.7%	77.6%

※派遣就業含まず

(10) 就業形態別就業率

区分	会員数	就業率	
請負委任	男性	817	67.9%
	女性	341	50.4%
	計	1,158	61.6%
派遣	男性	116	9.6%
	女性	169	25.0%
	計	285	15.2%
合計	男性	933	77.6%
	女性	510	75.3%
	計	1,443	76.8%

4. 仕事の開拓・提供について

(1) 月別事業実績

	受託件数	就業人員(人)		契約金額(円)				前年実績(円)	前年比
		実人員	延人員	配分金	事務費	材料費	合計		
4月	974	955	10,627	44,251,255	5,381,405	1,833,556	51,466,216	56,295,442	91.4%
5月	1,766	1,053	12,395	53,839,497	6,337,924	2,930,301	63,107,722	67,494,564	93.5%
6月	1,578	1,071	12,577	57,448,137	6,712,548	3,020,368	67,181,053	68,026,780	98.8%
7月	1,783	1,072	13,457	61,916,489	7,199,126	3,212,725	72,328,340	73,482,665	98.4%
8月	1,248	1,064	12,027	54,073,572	6,382,819	2,088,715	62,545,106	63,793,989	98.0%
9月	1,699	1,073	13,001	58,885,714	6,870,917	3,293,491	69,050,122	74,175,909	93.1%
10月	1,735	1,088	13,476	64,970,370	7,500,541	3,975,317	76,446,228	76,638,342	99.7%
11月	1,554	1,073	12,184	57,723,296	6,741,494	3,395,570	67,860,360	69,063,201	98.3%
12月	1,481	1,030	11,586	51,226,913	6,116,343	3,316,603	60,659,859	59,697,183	101.6%
1月	1,103	971	10,240	43,718,987	5,277,617	1,890,817	50,887,421	51,246,631	99.3%
2月	1,065	952	9,775	41,175,381	4,957,040	1,709,129	47,841,550	48,299,294	99.1%
3月	1,168	986	11,061	49,539,709	43,538,382	4,710,155	97,788,246	97,539,262	100.3%
計	17,154	(1,158)	142,406	638,769,320	113,016,156	35,376,747	787,162,223	805,753,262	97.7%

※配分金は会員業務委託料を含む

(2) 発注先別事業実績

区分	受託件数(件)		就業延人員(人)		契約金額(円)	
	件数	構成比	人数	構成比	金額	構成比
公共事業	2,076	12.1%	47,250	33.2%	289,444,713	36.8%
民間事業	4,223	24.6%	77,835	54.7%	354,994,876	45.1%
一般家庭	10,756	62.7%	16,911	11.9%	141,031,974	17.9%
独自事業	99	0.6%	410	0.2%	1,690,660	0.2%
計	17,154	100.0%	142,406	100.0%	787,162,223	100.0%

※派遣就業含まず



(3) 職群別事業実績

区分	受託件数	就業延人員	契約金額(円)				前年実績(円)	前年比
			配分金	事務費	材料費	合計		
技術	24	265	869,400	79,212	208,506	1,157,118	1,366,765	84.7%
技能	3,044	10,414	76,830,450	8,105,709	6,002,240	90,938,399	89,361,510	101.8%
事務整理	40	626	3,559,757	486,873	5,760	4,052,390	4,122,783	98.3%
管理	1,531	43,752	222,627,322	58,577,544	5,675,961	286,880,827	285,011,034	100.7%
外交折衝	53	309	1,013,641	111,120	28,050	1,152,811	584,861	197.1%
一般作業	10,673	81,382	309,591,745	40,968,595	23,409,529	373,969,869	378,896,910	98.7%
サービス	1,787	5,655	24,263,255	4,685,453	46,701	28,995,409	46,407,159	62.5%
その他	2	3	13,750	1,650	0	15,400	2,240	687.5%
計	17,154	142,406	638,769,320	113,016,156	35,376,747	787,162,223	805,753,262	97.7%

※配分金は会員業務委託料を含む

※派遣就業含まず

(4) 派遣事業実績

区分	受託件数	延人員	会員賃金等	センター手数料等	実績額	会員数
R06年度	1,227	37,994	139,199,731	37,542,753	176,742,484	214
R07年度	1,402	44,313	162,593,171	44,295,784	206,888,955	285
増減	175	6,319	23,393,440	6,753,031	30,146,471	71
前年比	114.3%	116.6%	116.8%	118.0%	117.1%	133.2%

(5) 派遣事業を含む実績比較

区分	受託件数	契約金額(円)	就業実人員
R06年度	18,410	982,495,746	1,481
R07年度	18,556	994,051,178	1,443
増減	146	11,555,432	-38
前年比	100.8%	101.2%	97.4%

5. 会議等の開催

(1) 総会

会議の名称	開催月日	内 容
第14回定時総会 (たまごホール)	6月28日	議案第1号 令和6年度事業報告及び決算の承認について 事業報告 決 算 監査報告 議案第2号 定款の変更について 議案第3号 任期満了に伴う理事13名の改選について 議案第4号 任期満了に伴う監事2名の改選について 報告第1号 令和7年度事業計画及び収支予算の報告について

(2) 理事会

会議の名称	開催月日	内 容
第139回理事会	5月20日	議案1. 令和7年度収支予算書の変更の承認について 議案2. 嘱託職員の服務及び報酬等に関する規程の一部改正について 議案3. 特別会員の入会承認について 議案4. 令和6年度事業報告及び決算の承認について 議案5. 第14回定時総会について 議案6. 被表彰者の決定について 議案7. 任期満了に伴う理事候補者13名の選任について 議案8. 任期満了に伴う監事候補者2名の選任について 報告1. 正会員入会承認の報告について 報告2. 安全標語入賞作品の報告について 報告3. 代表理事等職務執行報告及び各専門委員会からの報告について
第140回理事会	6月28日	議案1. 理事長・副理事長・常務理事の選定について
第141回理事会	7月23日	議案1. 理事の所属する専門委員会について 報告1. 正会員の入会承認について 報告2. 第14回定時総会の開催結果について 報告3. 令和7年度事業実績報告について 報告4. 特定費用準備資金の積立について 報告5. チェーンソー業務就業促進助成について 報告6. 代表理事等職務執行報告及び各専門委員会からの報告について
第142回理事会	9月24日	議案1. 第15回定時総会の開催について 報告1. 正会員の入会承認について 報告2. 令和7年度事業実績報告について 報告3. 代表理事等職務執行報告及び各専門委員会からの報告について
第143回理事会	11月26日	報告1. 正会員の入会承認について 報告2. 令和7年度事業実績報告について 報告3. 令和8年新年挨拶訪問(案)及び年賀状送付(案)について 報告4. 令和7年11月1日付人事異動について 報告5. 代表理事等職務執行報告及び各専門委員会からの報告について
第144回理事会	1月28日	議案1. 専決処分の承認を求めることについて (事務局職員の給与及び旅費に関する規程の一部改正について) 議案2. 役員賠償責任保険への加入について 報告1. 正会員の入会承認について 報告2. 令和7年度事業実績報告について 報告3. 令和8年新年挨拶訪問結果及び年賀状送付結果について 報告4. 令和8年2月1日付人事異動について 報告5. 代表理事等職務執行報告及び各専門委員会からの報告について
第145回理事会	3月25日	議案1. 令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)の承認について 報告1. 正会員の入会承認について 報告2. 令和7年度事業実績報告及び表の記載方法について 報告3. 令和8年度理事会開催日程について 報告4. 人事異動について 報告5. 代表理事等職務執行報告及び各専門委員会からの報告について

(3)委員会

会議の名称	開催月日	内 容
第1回総務委員会	5月8日	1. 入会説明会アンケートについて 2. 定時総会第2部アトラクションについて 3. 一般表彰について 4. その他
第2回総務委員会	6月6日	1. 第14回総会資料封入作業 2. その他
第3回総務委員会	8月19日	1. 委員長、副委員長の選任について 2. 委員の職務について 3. 付託事項について 4. その他
第4回総務委員会	10月2日	1. 入会説明会実施アンケートについて 2. 定時総会第2部アトラクションについて 3. 一般表彰について 4. その他
第5回総務委員会	1月22日	1. 入会説明会実施アンケートについて 2. 定時総会第2部アトラクションについて 3. 一般表彰について 4. 緊急連絡先について 5. イベント開催について 6. その他
第6回総務委員会	3月13日	1. 入会説明会実施アンケートについて 2. 一般表彰について 3. イベント開催について 4. 緊急連絡先について 5. その他
会議の名称	開催月日	内 容
第1回業務委員会	4月14日	1. 令和7年度 適正就業について 2. 令和6年度 第2回 未就業会員相談会の紹介結果について 3. その他
第2回業務委員会	8月18日	1. 正副委員長の選任について 2. 委員の業務内容について 3. 理事長からの付託事項について 4. 今後の活動方針・内容について
第3回業務委員会	9月18日	1. 未就業会員相談会 結果について 2. その他
第4回業務委員会	12月18日	1. 第1回 未就業会員相談会の紹介結果について 2. 第2回 未就業会員相談会開催について 3. 講習会開催について 4. その他
第5回業務委員会	2月17日	1. 未就業会員相談会 結果について 2. その他

会議の名称	開催月日	内 容
第1回安全委員会	6月6日	1. 安全巡回について 2. 令和6年度安全委員会のまとめについて 3. その他
第2回安全委員会	8月18日	1. 委員長・副委員長選任 2. 令和6年度安全委員会のまとめについて 3. 令和7年度安全委員会の予定について 4. その他
第3回安全委員会	10月7日	1. 安全巡回について 2. 活動内容について 3. 安全大会の予定について 4. その他
第4回安全委員会	12月16日	1. 安全巡回について 2. 活動内容について 3. 安全運転講習会の予定について 4. その他
第5回安全委員会	2月27日	1. 安全巡回について 2. 活動内容について 3. 安全標語の検討事項について 4. その他
会議の名称	開催月日	内 容
第1回広報委員会	4月18日	1. シルバーたかさき春号封入作業 2. その他
第2回広報委員会	6月26日	1. シルバーたかさき夏号について 2. シルバーたかさき秋号検討について 3. その他
第3回広報委員会	7月17日	1. シルバーたかさき夏号封入作業 2. その他
第4回広報委員会	8月5日	1. 委員長、副委員長の選任について 2. 委員の職務について 3. 付託事項について 4. 広報シルバーたかさき秋号記事について 5. その他
第5回広報委員会	9月25日	1. シルバーたかさき秋号について 2. シルバーたかさき新春号検討について 3. その他
第6回広報委員会	10月16日	1. シルバーたかさき秋号封入作業 2. その他
第7回広報委員会	12月18日	1. シルバーたかさき新春号について 2. シルバーたかさき春号検討について 3. その他
第8回広報委員会	1月14日	1. シルバーたかさき新春号封入作業 2. その他
第9回広報委員会	3月11日	1. シルバーたかさき春号について 2. シルバーたかさき夏号検討について 3. その他

令和7年度 会議・諸行事

実施月日	実施名称	備考	開催場所
4月4日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
7日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
8日	就業講習会	21名参加	本部多目的ホール
8日	新規入会希望者説明会	34名参加	本部多目的ホール
9日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
10日	ゴルフサークル		吉井南陽台ゴルフ場
11日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
14日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
15日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
16日	就業講習会	29名参加	本部多目的ホール
16日	新規入会希望者説明会	27名参加	本部多目的ホール
18日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
21日	職員連絡会議		多目的ホール
22日	経営会議		本部多目的ホール
22日	ハイキングサークル		妙義山
23日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
23日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
24日	安全就業パトロール		市内各所
25日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
28日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
30日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
5月1日	TS健康麻雀サークル		本部2階会議室
7日	就業講習会	25名参加	本部多目的ホール
7日	新規入会希望者説明会	16名参加	本部多目的ホール
8日	ゴルフサークル		吉井南陽台ゴルフ場
9日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
12日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
13日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
13日	安全就業パトロール		市内各所
14日	シルバー監事監査		本部1階
16日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
19日	安全就業パトロール		市内各所
20日	経営会議		本部2階会議室
21日	就業講習会	8名参加	本部多目的ホール
21日	新規入会希望者説明会	23名参加	本部多目的ホール
22日	職員連絡会議		本部多目的ホール
23日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
25日	キッチンカー出店		もてなし広場
26日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
27日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
28日	ハイキングサークル		赤城山
29日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
30日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室

令和7年度 会議・諸行事

実施月日	実施名称	備考	開催場所
6月2日	キッチンカー出店		本部駐車場
3日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
4日	就業講習会	17名参加	本部多目的ホール
4日	新規入会希望者説明会	14名参加	本部多目的ホール
5日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
10日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
12日	ゴルフサークル		吉井南陽台ゴルフ場
12日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
13日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
16日	経営会議		本部多目的ホール
16日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
17日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
18日	就業講習会	9名参加	本部多目的ホール
18日	新規入会希望者説明会	21名参加	本部多目的ホール
19日	ハイキングサークル		湯ノ丸山
20日	職員連絡会議		多目的ホール
22日	キッチンカー出店		もてなし広場
23日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
24日	経営会議		本部多目的ホール
24日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
7月1日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
1日	キッチンカー出店		本部駐車場
2日	就業講習会	13名参加	本部多目的ホール
2日	入会説明会	11名参加	本部多目的ホール
4日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
7日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
8日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
9日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
10日	ゴルフサークル		吉井南陽台ゴルフ場
11日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
14日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
14日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
15日	経営会議		本部多目的ホール
15日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
16日	就業講習会	9名参加	本部多目的ホール
16日	入会説明会	16名参加	本部多目的ホール
18日	職員連絡会議		本部多目的ホール
18日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
18日	ハイキングサークル		黒斑山
22日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
23日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
25日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
27日	キッチンカー出店		もてなし広場

令和7年度 会議・諸行事

実施月日	実施名称	備考	開催場所
7月28日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
28日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
29日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
30日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
8月1日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
1日	キッチンカー出店		本部駐車場
5日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
6日	就業講習会	13名参加	本部多目的ホール
6日	入会説明会	18名参加	本部多目的ホール
8日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
12日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
12日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
13日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
15日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
19日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
20日	就業講習会	6名参加	本部多目的ホール
20日	入会説明会	14名参加	本部多目的ホール
21日	職員連絡会議		本部多目的ホール
22日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
25日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
25日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
26日	経営会議		本部多目的ホール
26日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
27日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
29日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
9月1日	キッチンカー出店		本部駐車場
2日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
3日	就業講習会	13名参加	本部多目的ホール
3日	入会説明会	13名参加	本部多目的ホール
3日	安全就業パトロール		市内各所
5日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
9日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
10日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
11日	ゴルフサークル		吉井南陽台ゴルフ場
12日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
16日	経営会議		本部多目的ホール
16日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
16日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
16日	安全就業パトロール		市内各所
17日	就業講習会	11名参加	本部多目的ホール
17日	入会説明会	12名参加	本部多目的ホール
18日	第1回未就業会員相談会	25名参加	本部多目的ホール
19日	職員連絡会議		本部多目的ホール

令和7年度 会議・諸行事

実施月日	実施名称	備考	開催場所
9月19日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
20日	キッチンカー出店		吉井物産センター
24日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
24日	ハイキングサークル		筑波山
26日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
29日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
29日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
30日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
10月1日	就業講習会	10名参加	本部多目的ホール
1日	入会説明会	21名参加	本部多目的ホール
1日	キッチンカー出店		本部駐車場
3日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
5日	キッチンカー出店(動物愛護ふれあいフェスティバル)		もてなし広場
7日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
7日	ハイキングサークル		飯盛山
8日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
9日	ゴルフサークル		吉井南陽台ゴルフ場
10日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
14日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
15日	就業講習会	17名参加	本部多目的ホール
15日	入会説明会	15名参加	本部多目的ホール
15日	安全就業パトロール		市内各所
17日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
18日	ボランティア(群馬地区福祉ふれあいまつり)		群馬福祉会館
18日	キッチンカー出店		群馬福祉会館
20日	職員連絡会議		本部多目的ホール
22日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
23日	ハイキングサークル		日光戦場ヶ原
24日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
27日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
28日	経営会議		本部多目的ホール
29日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
31日	キッチンカー出店		本部駐車場
31日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
11月3日	キッチンカー出店		吉井物産センター
4日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
5日	就業講習会	9名参加	本部多目的ホール
5日	入会説明会	13名参加	本部多目的ホール
6日	安全就業パトロール		市内各所
7日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
11日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
11日	ハイキングサークル総会	15名参加	本部2階会議室
12日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室

令和7年度 会議・諸行事

実施月日	実施名称	備考	開催場所
11月13日	ゴルフサークル		吉井南陽台ゴルフ場
13日	安全就業パトロール		市内各所
14日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
15日	本部ボランティア(カーブミラー清掃)	12名参加	上大類・江木町内
15日	吉井地区ボランティア	30名参加	多胡碑記念館
17日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
18日	経営会議		本部多目的ホール
18日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
19日	就業講習会	10名参加	本部多目的ホール
19日	入会説明会	16名参加	本部多目的ホール
21日	職員連絡会議		本部多目的ホール
21日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
23日	キッチンカー・野菜販売・刃物研ぎ出店	10名参加	もてなし広場
25日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
26日	TS健康麻雀サークルエキスパート		本部2階会議室
28日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
30日	キッチンカー出店		吉井物産センター
12月1日	キッチンカー出店		本部駐車場
3日	就業講習会	10名参加	本部多目的ホール
3日	入会説明会	17名参加	本部多目的ホール
5日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
8日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
9日	交流サロンクリスマス会	22名参加	本部多目的ホール
10日	安全就業パトロール		市内各所
11日	ゴルフサークル		吉井南陽台ゴルフ場
12日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
17日	就業講習会	14名参加	本部多目的ホール
17日	入会説明会	17名参加	本部多目的ホール
19日	職員連絡会議		本部多目的ホール
19日	TS健康麻雀サークルビギナーズ		本部2階会議室
22日	管理職会議		本部2階会議室
22日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
23日	経営会議		本部多目的ホール
23日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
26日	仕事納め		
1月5日	仕事始め		
7日	就業講習会	10名参加	本部多目的ホール
7日	入会説明会	15名参加	本部多目的ホール
13日	経営会議		本部多目的ホール
13日	吉井連絡所剪定ボランティア		吉井支所
13日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
13日	経営会議		本部2階会議室
13日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール

令和7年度 会議・諸行事

実施月日	実施名称	備考	開催場所
1月15日	安全就業パトロール		市内各所
20日	職員連絡会議		本部多目的ホール
21日	就業講習会	16名参加	本部多目的ホール
21日	入会説明会	16名参加	本部多目的ホール
26日	TSアロハウクレレサークル		本部多目的ホール
27日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
29日	管理職会議		本部2階会議室
2月2日	キッチンカー出店		本部駐車場
4日	就業講習会	8名参加	本部多目的ホール
4日	入会説明会	21名参加	本部多目的ホール
5日	安全運転講習会	17名参加	本部2階会議室
10日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
12日	安全運転講習会	18名参加	本部2階会議室
12日	ゴルフサークル		吉井南陽台ゴルフ場
17日	第2回未就業会員相談会	26名参加	本部多目的ホール
18日	就業講習会	16名参加	本部多目的ホール
18日	入会説明会	18名参加	本部多目的ホール
20日	職員連絡会議		本部多目的ホール
20日	安全就業パトロール		市内各所
24日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
24日	経営会議		本部多目的ホール
25日	TS健康麻雀サークルエキスパート公式戦		本部多目的ホール
26日	安全運転講習会	15名参加	本部2階会議室
3月2日	キッチンカー出店		本部駐車場
4日	就業講習会	11名参加	本部多目的ホール
4日	入会説明会	20名参加	本部多目的ホール
4日	高崎市4支所会員募集チラシ配布①②	12名参加	鎌名・箕郷・群馬・吉各支所
5日		12名参加	
5日	普通救命講習	14名参加	本部多目的ホール
6日	高崎市4支部会員募集チラシ配布③	12名参加	鎌名・箕郷・群馬・吉井各支所
10日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
10日	普通救命講習	12名参加	本部多目的ホール
12日	ゴルフサークル		吉井南陽台ゴルフ場
13日	管理職会議		本部2階会議室
17日	経営会議		本部多目的ホール
18日	就業講習会	14名参加	本部多目的ホール
18日	入会説明会	24名参加	本部多目的ホール
19日	職員連絡会議		本部2階会議室
20日	キッチンカー出店		吉井物産センター
24日	交流サロン(はくもくれん)		本部2階会議室
31日	令和7年度年度末		

財 務 諸 表

令 和 7 年 度

事業年度 自 令和 7年 4月 1日
至 令和 8年 3月31日

貸 借 対 照 表
貸借対照表内訳表
正味財産増減計算書
正味財産増減計算書内訳表
財務諸表に対する注記
附 属 明 細 書
財 産 目 録

群馬県高崎市江木町1527番地1

公益社団法人 高崎市シルバー人材センター

貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	595,147	590,049	5,098
郵便振替口座	537,185	1,359,452	△ 822,267
普通預金	28,188,867	50,087,690	△ 21,898,823
未収金	38,624,710	53,861,181	△ 15,236,471
貸倒引当金	△ 451,604	△ 462,460	10,856
仮払金	4,923,654	3,858,289	1,065,365
立替金	51,220	952,482	△ 901,262
立替金(会員業務委託料)	210,892	799,563	△ 588,671
流動資産合計	72,680,071	111,046,246	△ 38,366,175
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
減価償却引当資産	19,300,000	19,300,000	0
運営資金積立資産	47,800,000	47,800,000	0
車両運搬具積立資産	11,800,000	11,800,000	0
駐車場用地取得積立資産	89,982,900	89,982,900	0
事務所更新・修繕等積立資産	58,000,000	50,000,000	8,000,000
特定資産合計	226,882,900	218,882,900	8,000,000
(2) その他固定資産			
土地	3,683,000	3,683,000	0
建物	11,675,105	12,147,243	△ 472,138
構築物	7,787,184	8,479,523	△ 692,339
車輛運搬具	5,545,074	5,833,673	△ 288,599
什器備品	5,545,918	4,541,886	1,004,032
電話加入権	299,284	299,284	0
建物付属設備	2,941,450	3,322,598	△ 381,148
預託金	221,440	207,120	14,320
その他固定資産合計	37,698,455	38,514,327	△ 815,872
固定資産合計	264,581,355	257,397,227	7,184,128
資産合計	337,261,426	368,443,473	△ 31,182,047
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	8,346,036	40,719,076	△ 32,373,040
前受金	3,088,016	3,843,436	△ 755,420
預り金	1,884,877	2,046,504	△ 161,627
賞与引当金	7,650,975	6,208,793	1,442,182
流動負債合計	20,969,904	52,817,809	△ 31,847,905
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	20,969,904	52,817,809	△ 31,847,905
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	316,291,522	315,625,664	665,858
(うち特定資産への充当額)	(226,882,900)	(218,882,900)	(8,000,000)
正味財産合計	316,291,522	315,625,664	665,858
負債及び正味財産合計	337,261,426	368,443,473	△ 31,182,047

貸借対照表内訳表

令和 8年 3月31日現在

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	595,147	0	595,147
郵便振替口座	537,185	0	537,185
普通預金	28,188,867	0	28,188,867
未収金	38,624,710	0	38,624,710
貸倒引当金	△ 451,604	0	△ 451,604
仮払金	4,923,654	0	4,923,654
立替金	51,220	0	51,220
立替金(会員業務委託料)	210,892	0	210,892
流動資産合計	72,680,071	0	72,680,071
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
減価償却引当資産	19,300,000	0	19,300,000
運営資金積立資産	47,800,000	0	47,800,000
車両運搬具積立資産	11,705,600	94,400	11,800,000
駐車場用地取得積立資産	89,263,037	719,863	89,982,900
事務所更新・修繕等積立資産	46,226,000	11,774,000	58,000,000
特定資産合計	214,294,637	12,588,263	226,882,900
(2) その他固定資産			
土地	3,683,000	0	3,683,000
建物	11,675,105	0	11,675,105
構築物	7,787,184	0	7,787,184
車輛運搬具	5,500,713	44,361	5,545,074
什器備品	2,878,331	2,667,587	5,545,918
電話加入権	209,499	89,785	299,284
建物付属設備	2,941,450	0	2,941,450
預託金	209,926	11,514	221,440
その他固定資産合計	34,885,208	2,813,247	37,698,455
固定資産合計	249,179,845	15,401,510	264,581,355
資産合計	321,859,916	15,401,510	337,261,426
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	8,346,036	0	8,346,036
前受金	3,088,016	0	3,088,016
預り金	1,884,877	0	1,884,877
賞与引当金	6,097,827	1,553,148	7,650,975
流動負債合計	19,416,756	1,553,148	20,969,904
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	19,416,756	1,553,148	20,969,904
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産			
（うち特定資産への充当額）	(214,294,637)	(12,588,263)	(226,882,900)
正味財産合計	302,443,160	13,848,362	316,291,522
負債及び正味財産合計	321,859,916	15,401,510	337,261,426

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	26,183,456	614,800,569	△ 588,617,113
受取配分金	21,672,717	478,949,149	△ 457,276,432
受取材料費等	231,135	57,989,138	△ 57,758,003
受取事務費	4,279,604	77,862,282	△ 73,582,678
包括的契約に係る収益	119,362,699	18,489,596	100,873,103
受取センター業務委託料	84,408,793	15,687,413	68,721,380
受取材料費等(包括的契約)	34,953,906	2,802,183	32,151,723
施設管理受託収益	23,816,813	70,480,252	△ 46,663,439
施設管理受託収益	23,816,813	70,480,252	△ 46,663,439
労働者派遣事業等受託収益	17,751,592	15,036,603	2,714,989
労働者派遣事業等受託収益	17,751,592	15,036,603	2,714,989
受取会費	3,721,400	3,771,600	△ 50,200
正会員受取会費	3,721,400	3,771,600	△ 50,200
受取補助金等	59,391,030	59,914,600	△ 523,570
受取連合交付金	27,429,000	28,299,000	△ 870,000
受取(市)補助金	31,962,030	31,615,600	346,430
特定資産運用益	1,129,461	631,972	497,489
特定資産受取利息	1,129,461	631,972	497,489
雑収益	872,251	1,658,882	△ 786,631
雑収入	872,251	1,658,882	△ 786,631
経常収益計	252,228,702	784,784,074	△ 532,555,372
(2) 経常費用			
事業費	210,559,420	737,726,095	△ 527,166,675
支払配分金	21,781,013	524,868,554	△ 503,087,541
支払材料費等	1,387,677	62,543,276	△ 61,155,599
支払材料費等(包括的契約)	38,912,176	423,839	38,488,337
給料手当	68,895,140	64,769,390	4,125,750
臨時雇賃金	405,050	233,503	171,547
賞与引当金繰入額	6,097,827	4,948,408	1,149,419
法定福利費	11,673,286	10,828,499	844,787
退職給付費用	3,395,858	3,319,857	76,001
福利厚生費	989,486	450,908	538,578
会議費	24,051	30,708	△ 6,657
旅費交通費	917,545	891,437	26,108
通信運搬費	5,070,073	5,966,295	△ 896,222
減価償却費	6,784,972	7,330,527	△ 545,555
什器備品費	383,690	510,000	△ 126,310
消耗品費	2,613,323	2,514,463	98,860
修繕費	2,109,489	1,843,832	265,657
印刷製本費	805,138	915,169	△ 110,031
光熱水料費	1,675,285	1,608,312	66,973
貸借料	6,591,680	6,307,124	284,556
保険料	10,244,172	8,018,566	2,225,606
租税公課	9,962,171	21,049,231	△ 11,087,060
委託費	7,537,996	6,666,894	871,102
貸倒引当金繰入額	31,544	344,473	△ 312,929
教材費	173,366	140,300	33,066
訓練委託費	714,000	258,400	455,600
作業適応訓練費	569,442	457,814	111,628
支払手数料	517,992	423,638	94,354
貸倒損失	20,617	0	20,617
ボランティア事業費	58,780	40,317	18,463
雑費	216,581	22,361	194,220

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費	41,003,419	36,196,071	4,807,348
給料手当	17,547,945	16,497,093	1,050,852
賞与引当金繰入額	1,553,148	1,260,385	292,763
法定福利費	2,973,244	2,758,021	215,223
退職給付費用	864,942	845,583	19,359
福利厚生費	191,283	87,169	104,114
会議費	50,773	72,062	△ 21,289
役員等旅費交通費	1,617,500	1,477,500	140,000
旅費交通費	122,755	119,263	3,492
通信運搬費	1,564,764	1,540,007	24,757
減価償却費	110,325	119,196	△ 8,871
什器備品費	76,370	101,510	△ 25,140
消耗品費	374,156	367,118	7,038
修繕費	527,371	460,957	66,414
印刷製本費	1,127,841	858,364	269,477
光熱水料費	558,452	536,129	22,323
賃借料	2,654,962	2,484,225	170,737
保険料	653,875	511,820	142,055
租税公課	100,629	212,619	△ 111,990
支払負担金	438,000	484,475	△ 46,475
委託費	5,702,132	4,997,546	704,586
支払手数料	74,309	60,670	13,639
雑費	2,118,643	344,359	1,774,284
經常費用計	251,562,839	773,922,166	△ 522,359,327
当期經常増減額	665,863	10,861,908	△ 10,196,045
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外費用			
固定資産除却損	5	0	5
車両運搬具除却損	1	0	1
什器備品除却損	4	0	4
經常外費用計	5	0	5
当期經常外増減額	△ 5	0	△ 5
当期一般正味財産増減額	665,858	10,861,908	△ 10,196,050
一般正味財産期首残高	315,625,664	304,763,756	10,861,908
一般正味財産期末残高	316,291,522	315,625,664	665,858
II 正味財産期末残高	316,291,522	315,625,664	665,858

正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	合計
	シルバー人材センター事業		
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	26,183,456	0	26,183,456
受取配分金	21,672,717	0	21,672,717
受取材料費等	231,135	0	231,135
受取事務費	4,279,604	0	4,279,604
包括的契約に係る収益	96,637,126	22,725,573	119,362,699
受取センター業務委託料	61,683,220	22,725,573	84,408,793
受取材料費等(包括的契約)	34,953,906	0	34,953,906
施設管理受託収益	23,816,813	0	23,816,813
施設管理受託収益	23,816,813	0	23,816,813
労働者派遣事業等受託収益	17,751,592	0	17,751,592
労働者派遣事業等受託収益	17,751,592	0	17,751,592
受取会費	1,860,700	1,860,700	3,721,400
正会員受取会費	1,860,700	1,860,700	3,721,400
受取補助金等	43,410,015	15,981,015	59,391,030
受取連合交付金	27,429,000	0	27,429,000
受取(市)補助金	15,981,015	15,981,015	31,962,030
特定資産運用益	1,129,461	0	1,129,461
特定資産受取利息	1,129,461	0	1,129,461
雑収益	436,120	436,131	872,251
雑収入	436,120	436,131	872,251
経常収益計	211,225,283	41,003,419	252,228,702
(2) 経常費用			
事業費	210,559,420	0	210,559,420
支払配分金	21,781,013	0	21,781,013
支払材料費等	1,387,677	0	1,387,677
支払材料費等(包括的契約)	38,912,176	0	38,912,176
給料手当	68,895,140	0	68,895,140
臨時雇賃金	405,050	0	405,050
賞与引当金繰入額	6,097,827	0	6,097,827
法定福利費	11,673,286	0	11,673,286
退職給付費用	3,395,858	0	3,395,858
福利厚生費	989,486	0	989,486
会議費	24,051	0	24,051
旅費交通費	917,545	0	917,545
通信運搬費	5,070,073	0	5,070,073
減価償却費	6,784,972	0	6,784,972
什器備品費	383,690	0	383,690
消耗品費	2,613,323	0	2,613,323
修繕費	2,109,489	0	2,109,489
印刷製本費	805,138	0	805,138
光熱水料費	1,675,285	0	1,675,285
賃借料	6,591,680	0	6,591,680
保険料	10,244,172	0	10,244,172
租税公課	9,962,171	0	9,962,171
委託費	7,537,996	0	7,537,996
貸倒引当金繰入額	31,544	0	31,544
教材費	173,366	0	173,366
訓練委託費	714,000	0	714,000
作業適応訓練費	569,442	0	569,442
支払手数料	517,992	0	517,992
貸倒損失	20,617	0	20,617
ボランティア事業費	58,780	0	58,780
雑費	216,581	0	216,581

正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	合計
	シルバー人材センター事業		
管理費	0	41,003,419	41,003,419
給料手当	0	17,547,945	17,547,945
賞与引当金繰入額	0	1,553,148	1,553,148
法定福利費	0	2,973,244	2,973,244
退職給付費用	0	864,942	864,942
福利厚生費	0	191,283	191,283
会議費	0	50,773	50,773
役員等旅費交通費	0	1,617,500	1,617,500
旅費交通費	0	122,755	122,755
通信運搬費	0	1,564,764	1,564,764
減価償却費	0	110,325	110,325
什器備品費	0	76,370	76,370
消耗品費	0	374,156	374,156
修繕費	0	527,371	527,371
印刷製本費	0	1,127,841	1,127,841
光熱水料費	0	558,452	558,452
賃借料	0	2,654,962	2,654,962
保険料	0	653,875	653,875
租税公課	0	100,629	100,629
支払負担金	0	438,000	438,000
委託費	0	5,702,132	5,702,132
支払手数料	0	74,309	74,309
雑費	0	2,118,643	2,118,643
經常費用計	210,559,420	41,003,419	251,562,839
当期經常増減額	665,863	0	665,863
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
固定資産除却損	5	0	5
車両運搬具除却損	1	0	1
什器備品除却損	4	0	4
經常外費用計	5	0	5
当期經常外増減額	△ 5	0	△ 5
他会計振替前当期一般正味財産増減額	665,858	0	665,858
他会計振替額	△ 1,812,613	1,812,613	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,146,755	1,812,613	665,858
一般正味財産期首残高	303,589,915	12,035,749	315,625,664
一般正味財産期末残高	302,443,160	13,848,362	316,291,522
Ⅱ 正味財産期末残高	302,443,160	13,848,362	316,291,522

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法は、移動平均法に基づく原価法である。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産……定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金……将来の債権の貸倒れによる損失に備えるため、債権の回収可能性を勘案して計上している。

賞与引当金……職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金……職員に対する退職金の支給に供えるため、独立行政法人 勤労者退職金共済機構の中小企業退職金共済制度に加入しており、支給額の全額をカバーしている為、退職給付引当金は計上していない。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
減価償却引当資産	19,300,000	0	0	19,300,000
運営資金積立資産	47,800,000	5,000,000	5,000,000	47,800,000
車両運搬具積立資産	11,800,000	0	0	11,800,000
駐車場用地取得積立資産	89,982,900	0	0	89,982,900
事務所更新修繕等積立資産	50,000,000	8,000,000	0	58,000,000
合 計	218,882,900	13,000,000	5,000,000	226,882,900

4. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
減価償却引当資産	19,300,000	—	(19,300,000)	—
運営資金積立資産	47,800,000	—	(47,800,000)	—
車両運搬具積立資産	11,800,000	—	(11,800,000)	—
駐車場用地取得積立資産	89,982,900	—	(89,982,900)	—
事務所更新修繕等積立資産	58,000,000	—	(58,000,000)	—
合 計	226,882,900	—	(226,882,900)	—

5. 担保に供している資産

該当事項はない。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	13,886,420	2,211,315	11,675,105
建物付属設備	7,565,389	4,623,939	2,941,450
構築物	9,880,200	2,093,016	7,787,184
車両運搬具	62,179,301	56,634,227	5,545,074
什器備品	25,156,242	19,610,324	5,545,918
土地	3,683,000	0	3,683,000
電話加入権	299,284	0	299,284
預託金	221,440	0	221,440
合 計	122,871,276	85,172,821	37,698,455

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	38,624,710	451,604	38,624,710
合 計	38,624,710	451,604	38,624,710

8. 保証債務等の偶発債務

該当事項はない。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
高年齢者就業機会確保事業費等補助金	厚生労働省	0	7,429,000	7,429,000	0	—
雇用開発支援事業費等補助金	厚生労働省	0	20,000,000	20,000,000	0	—
高年齢者就業機会確保事業補助金	高崎市	0	30,175,000	30,175,000	0	—
高崎市高齢者等生活支援事業補助金	高崎市	922,670	1,787,030	1,440,370	1,269,330	未収金
合計		922,670	59,391,030	59,044,370	1,269,330	—

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
東京電力パワーグリッド株式会社第65回債	99,981,000	97,370,000	△ 2,611,000
群馬県公債(グリーンボンド)5年債	50,000,000	48,325,000	△ 1,675,000
合計	149,981,000	145,695,000	△ 4,286,000

11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当事項はない。

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当事項はない。

13. 関連当事者との取引の内容

該当事項はない。

14. 重要な後発事象

該当事項はない。

15. その他

正味財産増減計算書の経常収益計、経常費用計等に大幅な減額が生じた理由
フリーランス法に伴う、包括的契約への移行に伴い、従来の受託事業の「受取配分金」「支払配分金」「施設管理受託収益」に相当する会員業務委託料は、原則、預り金又は立替金で処理することになったため、「受取配分金」は経常収益計 568,333,262 円減少。「施設管理受託収益」は経常収益計 46,683,187 円減少した。「支払配分金」は経常費用計 616,839,949 円減少した。

附属明細書

1. 基本財産および特定資産の明細

基本財産および特定資産の明細は、「財務諸表に対する注記」の第3.「特定資産の増減額及びその残高」に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	462,460	65,984	76,840	0	451,604
賞与引当金	6,208,793	7,650,975	6,208,793	0	7,650,975

財産目録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
現金 郵便振替口座 普通預金	手元保管	運転資金として	595,147	
	普通預金 ゆうちょ銀行 東京貯金事務センター	運転資金として	537,185	
	普通預金 群馬銀行 高崎市役所出張所	運転資金として	15,551,589	
	〃 〃 高崎東支店		12,356,063	
	〃 〃 〃		6,692	
	〃 〃 〃		4,019	
	〃 東和銀行 高崎支店		30,744	
	〃 高崎信用金庫 東支店		116,428	
	〃 ゆうちょ銀行 高崎江木北郵便局		17,362	
	〃 ぐんまみらい信用組合 群南支店		105,968	
〃 大和ネクスト銀行 ダイコク支店		2		
		(普通預金 計)	28,188,867	
未収金	発注者他	配分金の支払及び運転資金として	38,624,710	
仮払金	会員用帽子代他	会員等の就業に係る仮払	4,923,654	
立替金	駐輪場運付金	駐輪場運付金に係る立替	51,220	
立替金(会員業務委託料)	発注者	会員業務委託料に係る立替	210,892	
貸倒引当金	10件	将来の貸倒損益に備える為	△ 451,604	
流動資産合計			72,680,071	
(固定資産)				
特定資産	減価償却引当資産	定期預金 群馬銀行 高崎東支店	5,500,000	
		〃 東和銀行 高崎支店	5,500,000	
		〃 高崎信用金庫 東支店	7,800,000	
		〃 ゆうちょ銀行 高崎江木北郵便局	500,000	
			(減価償却引当資産 計)	19,300,000
	運営資金積立資産	定期預金 群馬銀行 高崎市役所出張所	運転資金のための特定預金として	4,501,900
		〃 群馬銀行 高崎東支店		8,000,000
		〃 高崎信用金庫 東支店		13,000,000
		〃 東和銀行 高崎支店		4,000,000
		〃 ゆうちょ銀行 高崎江木北郵便局		8,300,000
		有価証券 大和証券 高崎支店		9,998,100
			(運転資金積立資産 計)	47,800,000
	車両運搬具積立資産	定期預金 群馬銀行 高崎東支店	車両運搬具購入のために積み立てている資産であり、資産取得資金(公益99.2%、公益以外0.8%)として管理されている。 期末帳簿価額11,705,600円は公益目的事業の用に供する資産として、94,400円は管理運営の用に供する資産として積み立てている。	10,000,000
		〃 群馬銀行 高崎市役所出張所		1,800,000
			(車両運搬具積立資産 計)	11,800,000
駐車場用地取得積立資産	有価証券 大和証券 高崎支店	駐車場用地取得のために積み立てている資産であり、資産取得資金(公益99.2%、公益以外0.8%)として管理されている。 期末帳簿価額89,263,037円は公益目的事業の用に供する資産として、719,883円は管理運営の用に供する資産として積み立てている。	89,982,900	
			(駐車場用地取得積立資産 計)	89,982,900
事務所更新・修繕等積立資産	有価証券 大和証券 高崎支店	事務所更新・修繕等のための特定預金であり、資産取得資金(公益79.7%、公益以外20.3%)として管理されている。 期末帳簿価額46,225,000円は公益目的事業の用に供する資産として、11,774,000円は管理運営の用に供する資産として積み立てている。	50,000,000	
	定期預金 群馬銀行 高崎市役所出張所		8,000,000	
			(事務所更新・修繕等積立資産 計)	58,000,000
(特定資産 計)			226,882,900	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	土地	箕郷群馬連絡所土地	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。	3,683,000
	建物	箕郷群馬連絡所建物他	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。	11,675,105
	構築物	箕郷群馬連絡所自立式看板他	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。	7,787,184
	車両運搬具	車両29台	公益目的保有財産であり、公益目的事業及び管理業務で使用している共用財産である。	5,545,074
	什器備品	印刷機1機他	公益目的保有財産であり、公益目的事業及び管理業務で使用している共用財産である。	5,545,918
	電話加入権	局線4回線	公益目的保有財産であり、公益目的事業及び管理業務で使用している共用財産である。	299,284
	建物付属設備	本部2階OA707-工事代他	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。	2,941,450
	預託金	30件	公益目的保有財産であり、公益目的事業及び管理業務で使用している共用財産である。	221,440
	(その他固定資産 計)			37,698,455
固定資産合計				264,581,355
資産合計				337,261,426
(流動負債)	未払金	3月分配分金支払他	会員及び就業に係る材料費等の支払	8,346,036
	前受金	公共受注分	年間契約等による受取分	3,088,016
	預り金	職員健康保険料他	職員の社会保険料等の預かり分	1,884,877
	賞与引当金	R8年上期職員分	職員の賞与引当金	7,650,975
流動負債合計				20,969,904
負債合計				20,969,904
正味財産				316,291,522

独立監査人の監査報告書

令和8年 5月 11日

公益社団法人 高崎市シルバー人材センター
理事会 御中

公認会計士林章事務所
群馬県高崎市

公認会計士 林 章

公認会計士松井会計事務所
群馬県前橋市

公認会計士 松井 理

<財務諸表等監査>

監査意見

私たちは、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づく監査に準じて、公益社団法人高崎市シルバー人材センターの令和7年4月1日から令和8年3月31日までの令和7年度の貸借対照表、損益計算書(公益認定等ガイドラインI-5(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。)及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表(以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。)について監査を行った。

私たちは、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産、損益(正味財産増減)の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私たちの責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。私たちは、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私たちは、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書並びに財産目録のうち意見の対象とされていない部分である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

私たちの財務諸表等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、私たちはその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表等の監査における私たちの責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は私たちが監査の過程で得た知識との間に重要な相

違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

私たちは、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、私たちが報告すべき事項はない。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監

査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

<財産目録に対する意見>

財産目録に対する監査意見

私たちは、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づき、公益社団法人高崎市シルバー人材センターの令和8年3月31日現在の令和7年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

私たちは、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

利害関係

法人と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

監査報告書

令和 8 年 5 月 19 日

公益社団法人高崎市シルバー人材センター

理事長 森重和雄 様

公益社団法人高崎市シルバー人材センター

監事 大澤 正明

監事 南 夏 三千代

私たち監事は、公益社団法人高崎市シルバー人材センターの令和7年4月1日から令和8年3月31日までの令和7年度事業及び会計について監査を行いました。

その方法及び結果について、報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

公益社団法人高崎市シルバー人材センター定款第43条の規定による事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書及び内訳表と注記・附属明細書、財産目録、並びに会計帳票等について調査点検し、さらに関係書類の閲覧や職務の執行内容について説明を求めるなど、必要と思われる手続きを用い監査を実施いたしました。

2. 監査結果

- (1) 公益社団法人高崎市シルバー人材センターの令和7年度事業報告等は真実であり、法令及び定款に違反する事実は認められません。
- (2) 公益社団法人高崎市シルバー人材センターの令和7年度決算書類は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計に準拠しており、収支状況・財政状態及び財産の状態を適正に表示しているものと認めます。
- (3) 理事の職務の執行について、法令及び定款に違反する事実は認められません。
- (4) 独立監査人の監査報告は相当であると認めます。

令和8年度事業計画及び収支予算の報告について

公益社団法人高崎市シルバー人材センター定款第42条第1項の規定に基づき、令和8年度事業計画及び収支予算について別紙のとおり決定したので報告する。

令和8年6月26日 提出

公益社団法人高崎市シルバー人材センター
理事長 森重 和雄

令和8年度 事業計画

1. 基本方針

現在、我が国では、世界に例のないスピードで高齢化が進行しています。団塊ジュニア世代が65歳以上となる2040年にかけて、既に減少に転じている生産年齢人口の減少がさらに加速する中、高齢者人口はピークを迎えます。また、75歳以上人口は2055年頃まで、85歳以上人口は2060年頃まで増加傾向が見込まれています。

高崎市においても例外ではなく、総人口に占める65歳以上の高齢者人口の割合（高齢化率）は、令和8年2月末の年齢別人口調査表（外国人を含む）で28.74%となっており、今後も増加していくことが予測されています。

このような中、シルバー人材センターは地域の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、高齢者の生きがいや高齢者の居場所づくりなど、その役割はますます大きくなり、活躍を期待される分野も拡大していくものと考えられます。

今年度は、第3次中期計画（令和4年度～8年度）の最終年度になることから、計画に盛り込まれた下記6つの課題とそれを解決するための目標及び実施項目について、改めて気を引き締めて取り組んでまいります。さらに、基本理念である「自主・自立・共働・共助」のもと、会員、職員によるサービス向上と地域住民へのアピールに努め、「地域に根ざし地域の期待に応えるシルバー人材センター」としての使命を果たしてまいります。

<当センターが解決に向けて取り組むべき課題>

- (1) 安定受注の確保
- (2) 会員数の増強
- (3) 安全就業の徹底
- (4) 施設等の整備
- (5) 地域への貢献
- (6) 事務的課題への対応

2. 事業計画

6つの課題を解決するための取組みは次のとおりです。

- (1) 安定受注の確保
 - ① 既得業務の継続受注

これまで受注してきた業務を継続受注できるよう、発注者との信頼関係の構築を進めるとともに、就業会員のスキルアップや自己研鑽に努めます。

②受注事業の裾野を拡大

利用者から依頼を受けた新規業務は可能な限り受注に繋げます。また、会員が持つ経験・能力を最大限活用し受注業務を拡大します。

③独自事業の拡充

会員の働く機会をさらに広げるため、シルバー人材センターのイメージを高めることにもなる独自事業の調査・開発・発展拡充を図ります。

④未就業会員対策

未就業会員に向けて SNS や会員マイページなどのデジタルサービスを利用した業務斡旋や未就業会員相談会等を実施し、就業者比率を高めます。

⑤高齢会員への就業斡旋

単純に年齢で区分せず、個々の就業能力を確認しながら最適な仕事を斡旋していきます。

(2) 会員数の増強

①広報活動の強化

会員募集チラシの市内全戸回覧や様々な媒体上での広報活動、ハローワーク高崎との連携等を行い会員増に結びつけます。

②ハローワーク高崎との連携

ハローワーク高崎との連携が、会員獲得に大きな成果を上げています。引き続きハローワークとの連携を深め、新規入会率を高めてまいります。

③女性会員の積極登用

高齢者人口の男女割合等からみて拡大の余地が大きい女性会員の確保が必要です。女性会員の役員等へ積極登用を通して、女性の意見をセンターの運営に反映させ女

性会員の拡大に繋がります。

④サークル活動の拡大

会員同士の交流機会の増加や会員の生きがいづくり及び健康づくりなどに寄与し、退会防止対策にもなるサークル活動を積極的に進めます。

(3) 安全就業の徹底

①会員の意識改革と啓発、注意喚起

事故防止に最も効果的なのは会員一人一人の意識改革です。年齢を重ねることで変化している自身の身体能力等を再認識する機会を設け、会員の安全意識をより一層高めます。

②健康診断の受診推進（新規）

全ての会員が、健康管理のために高崎市が実施している特定健康診査又は後期高齢者健康診査及び各種検診や各種医療機関が実施している健康診断の受診を積極的に推進しています。会員の病気の早期発見等と自身の健康への関心を高めます。

③具体的な安全対策

安全委員会を中心に、巡回パトロールや安全標語募集など、有効な安全対策を検討・実施します。

(4) 施設等の整備

①本部事務所の更新及び駐車場用地取得積立

老朽化している本部事務所や各連絡所の施設の更新や必要となる設備等の取得に備え、毎年可能な限りの積立てを行います。

②吉井連絡所の移転

吉井連絡所の建物は老朽化が顕著で、吉井中心部から離れた立地で利便性も悪いことから、移転のための情報収集及び関係者との協議・調整を進めます。

③償却資産等の更新

業務用車両やその他の償却資産等を必要に応じた更新を行います。

(5) 地域への貢献

ボランティア活動や地域の各種イベントへの参加等の啓発活動のほか、社会貢献につながる活動を広げます。

(6) 事務的課題への対応

① デジタル化の推進

会員マイページなど、センター業務のデジタル環境を整備し会員と仕事の的確なマッチングなど業務効率化・簡素化や経費の縮減等に資する各種システムの活用を図ります。

② 遊休財産の有効な資産運用

継続的な事業活動を行うため、運用元本の確保を考慮しながら、運用対象である金融商品等を調査研究し、有効な資産運用を図っていきます。

③ 公益法人制度改革への対応

公益法人制度が改正され、適用開始までに3年間の猶予措置が設けられた新たな会計基準について情報収集に努め、適切な対応に努めます。

令和8年度 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	4,654,000	19,442,000	△ 14,788,000	
受取配分金	3,557,000	17,083,000	△ 13,526,000	受託事業に係る会員配分金
受取材料費等	430,000	393,000	37,000	受託事業に係る材料費等
受取事務費	667,000	1,966,000	△ 1,299,000	自主事業等における事務費
包括的契約に係る収益	147,773,000	163,822,000	△ 16,049,000	
受取センター業務委託料	97,973,000	85,475,000	12,498,000	包括的契約に係る会員運営等収益
受取材料費等	49,800,000	78,347,000	△ 28,547,000	包括的契約に係る材料費等
施設管理者受託収益	7,543,000	7,543,000	0	
施設管理受取事務費	7,543,000	7,543,000	0	指定管理者契約に伴う収入 (余員業務委託料以外)
労働者派遣事業等受託収益	17,600,000	15,314,000	2,286,000	
労働者派遣受託収益	17,600,000	15,314,000	2,286,000	派遣業における収益
受取補助金	58,850,000	57,604,000	1,246,000	
受取連合交付金	28,675,000	27,429,000	1,246,000	国補助金
受取市補助金	30,175,000	30,175,000	0	市補助金
受取会費	4,680,000	3,751,000	929,000	
正会員受取会費	4,680,000	3,751,000	929,000	
特定資産運用益	1,080,000	116,000	964,000	
特定資産受取利息	1,080,000	116,000	964,000	
受取負担金	1,000	1,000	0	
負担金収入	1,000	1,000	0	
受取寄付金	1,000	1,000	0	
寄付金収入	1,000	1,000	0	
雑収益	1,702,000	1,302,000	400,000	
受取利息	1,000	1,000	0	
雑収入	1,700,000	1,300,000	400,000	運搬・処分費差額等
雑収益	1,000	1,000	0	
経常収益計	243,884,000	268,896,000	△ 25,012,000	
(2) 経常費用				
事業費	202,189,578	228,479,520	△ 26,289,942	
支払配分金	3,557,000	17,083,000	△ 13,526,000	就業会員への配分金
支払材料費等	430,000	393,000	37,000	受託事業に係る材料費等
支払材料費等(包括的契約に係るもの)	36,170,000	60,522,000	△ 24,352,000	包括的契約に係る材料費等
給料手当	82,971,685	71,349,831	11,621,854	職員基本給及び手当等
臨時雇賃金	10,000	700,000	△ 690,000	臨時職員賃金等
法定福利費	12,080,129	11,897,616	182,513	社会保険料等
退職給付費用	3,788,938	3,640,696	148,242	退職金共済掛金等
福利厚生費	502,800	558,946	△ 56,146	健康診断費等
会議費	34,000	41,200	△ 7,200	委員会 飲料水等
役職員等旅費交通費	0	0	0	理事会等
旅費交通費	891,702	941,976	△ 50,274	委員会活動費等
通信運搬費	6,720,000	6,331,080	388,920	郵送料及び電話料等
什器備品費	417,000	790,632	△ 373,632	事業用備品

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
消耗品費	2,825,600	3,973,500	△ 1,147,900	消耗品及び燃料費等
修繕費	2,400,000	1,548,000	852,000	事業用備品修繕
印刷製本費	1,300,000	1,059,500	240,500	事業用封筒及び請求書等
光熱水料費	1,769,250	1,727,250	42,000	本部及び連絡所
賃借料	6,605,600	6,281,064	324,536	駐車場及び連絡所等
保険料	10,847,600	9,106,720	1,740,880	シルバー傷害保険等
諸謝金	10,000	10,000	0	会員・就業拡大等
租税公課	6,259,770	3,529,350	2,730,420	消費税及び印紙代等
負担金	0	0	0	全シ協、県連合会費等
ボランティア事業費	360,000	360,000	0	地区ボランティア活動費等
委託費	6,924,000	9,824,579	△ 2,900,579	業務用パソコン保守料等
貸倒引当金繰入額	10,000	10,000	0	
教材費	300,000	244,000	56,000	講習会材料費等
訓練委託費	380,000	1,060,000	△ 680,000	各種講習会 講師料等
作業適応訓練費	504,000	615,000	△ 111,000	後継者育成事業等
組織活動助成費	0	0	0	地区会議・職域班会議等
支払会員福利厚生費	10,000	10,000	0	派遣会員健康診断費
手数料	438,000	424,860	13,140	振込料等
雑費	40,400	50,500	△ 10,100	
減価償却費	7,380,000	8,118,000	△ 738,000	自動車・空調機・ソフトウェア等
貸倒損失	10,000	10,000	0	
賞与引当金	6,242,104	6,267,220	△ 25,116	職員夏期対象12/1～3/31分
管理費	41,615,422	40,326,993	1,288,429	
給料手当	21,133,315	18,173,169	2,960,146	職員基本給及び手当等
臨時雇賃金	0	0	0	臨時職員賃金等
法定福利費	3,076,871	3,030,384	46,487	社会保険料等
退職給付費用	965,062	927,304	37,758	退職金共済掛金等
福利厚生費	97,200	108,054	△ 10,854	健康診断費等
会議費	51,000	61,800	△ 10,800	委員会 飲料水等
役職員等旅費交通費	1,478,000	1,443,000	35,000	理事会等
旅費交通費	119,298	126,024	△ 6,726	委員会活動費等
通信運搬費	1,280,000	1,205,920	74,080	郵送料及び電話料等
什器備品費	83,000	157,368	△ 74,368	事業用備品
消耗品費	374,400	526,500	△ 152,100	消耗品及び燃料費等
修繕費	600,000	387,000	213,000	事業用備品修繕
印刷製本費	700,000	570,500	129,500	事業用封筒及び請求書等
光熱水料費	589,750	575,750	14,000	本部及び連絡所
賃借料	2,594,400	2,466,936	127,464	駐車場及び連絡所等
保険料	692,400	581,280	111,120	シルバー傷害保険等
諸謝金	0	0	0	会員・就業拡大等
租税公課	63,230	35,650	27,580	消費税及び印紙代等
負担金	500,000	500,000	0	全シ協、県連合会費等
ボランティア事業費	0	0	0	地区ボランティア活動費等

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
委託費	5,076,000	7,202,421	△ 2,126,421	業務用パソコン保守料等
教材費	0	0	0	講習会材料費等
訓練委託費	0	0	0	各種講習会 講師料等
作業適応訓練費	0	0	0	後継者育成事業等
組織活動助成費	10,000	10,000	0	地区会議・職域班会議等
支払会員福利厚生費	0	0	0	派遣会員健康診断費
手数料	62,000	60,140	1,860	振込手数料等
雑費	359,600	449,500	△ 89,900	
減価償却費	120,000	132,000	△ 12,000	自動車・空調機・ソフトウェア等
貸倒損失	0	0	0	
賞与引当金	1,589,896	1,596,293	△ 6,397	職員夏期対象 12/1～3/31分
経常費用計	243,805,000	268,806,513	△ 25,001,513	
評価損益等調整前当期経常増減額	79,000	89,487	△ 10,487	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定財産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	79,000	89,487	△ 10,487	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	79,000	89,487	△ 10,487	
一般正味財産期首残高	201,928,392	201,838,905	89,487	
一般正味財産期末残高	202,007,392	201,928,392	79,000	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	202,007,392	201,928,392	79,000	

収支予算書に係る注記

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
投資活動収支の部				
(投資活動収入)				
①固定資産売却収入	0	0	0	
車輛運搬具売却収入	0	0	0	
什器備品売却収入	0	0	0	
②敷金・保証金等戻り収入	0	0	0	
預託金戻り収入	0	0	0	
③特定資産取崩収入	1,800,000	0	1,800,000	
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0	
財政運営資金積立資産取崩収入	0	0	0	
固定資産取得積立資産取崩収入	0	0	0	
ボランティア事業積立資産取崩収入	0	0	0	
車輛運搬具積立資産取崩収入	1,800,000	0	1,800,000	箕郷群馬軽自1台
事務所更新・修繕等積立資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計(①～③)	1,800,000	0	1,800,000	
(投資活動支出)				
①固定資産取得支出	0	0	0	
車輛運搬具取得支出	0	0	0	
什器備品取得支出	0	0	0	
②敷金・保証金等支出	0	0	0	
預託金支出	0	0	0	
③特定資産取得支出	1,800,000	0	1,800,000	
減価償却引当資産取得支出	0	0	0	
財政運営資金積立資産取得支出	0	0	0	
ボランティア事業積立資産取得支出	0	0	0	
車輛運搬具積立資産取得支出	1,800,000	0	1,800,000	箕郷群馬軽自1台
駐車場用地取得積立資産取得支出	0	0	0	
事務所更新・修繕等積立資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出計(①～③)	1,800,000	0	1,800,000	
財政活動収支の部				
(財務活動収入)				
①借入金収入	0	0	0	
市借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計①	0	0	0	
(財務活動支出)				
①借入金返済支出	0	0	0	
市借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計①	0	0	0	

1. 債務負担額

26,403,360 円

本部、連絡所事務用コンピューターシステム一式(関係ソフト、サーバー、パソコン18台等)

令和8年度	5,052,960 円
令和9年度	5,337,600 円
令和10年度	5,337,600 円
令和11年度	5,337,600 円
令和12年度	5,337,600 円

2. 配分金収入の増加に連動する支出(配分金支出、材料費等支出、支払手数料)に限り予算額を超えて執行することができる。

令和8年度 収支予算内訳書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	4,654,000	0	4,654,000	
受取配分金	3,557,000	0	3,557,000	受託事業に係る会員配分金
受取材料費等	430,000	0	430,000	受託事業に係る材料費等
受取事務費	667,000	0	667,000	自主事業等における事務費
包括的契約に係る収益	108,497,578	39,275,422	147,773,000	
受取センター業務委託料	58,697,578	39,275,422	97,973,000	包括的契約に係る会員選定等収益
受取材料費等	49,800,000	0	49,800,000	包括的契約に係る材料費等
施設管理者受託収益	7,543,000	0	7,543,000	
施設管理受取事務費	7,543,000	0	7,543,000	施設管理受託に係る収入 (役員費用も2万円以内)
労働者派遣事業等受託収益	17,600,000	0	17,600,000	
労働者派遣受託収益	17,600,000	0	17,600,000	派遣業における収益
受取補助金	58,850,000	0	58,850,000	
受取連合交付金	28,675,000	0	28,675,000	国補助金
受取市補助金	30,175,000	0	30,175,000	市補助金
受取会費	2,340,000	2,340,000	4,680,000	
正会員受取会費	2,340,000	2,340,000	4,680,000	
特定資産運用益	1,080,000	0	1,080,000	
特定資産受取利息	1,080,000	0	1,080,000	
受取負担金	1,000	0	1,000	
負担金収入	1,000	0	1,000	
受取寄付金	1,000	0	1,000	
寄付金収入	1,000	0	1,000	
雑収益	1,702,000	0	1,702,000	
受取利息	1,000	0	1,000	
雑収入	1,700,000	0	1,700,000	運搬・処分費差額等
雑収益	1,000	0	1,000	
経常収益計	202,268,578	41,615,422	243,884,000	
(2) 経常費用				
事業費	202,189,578		202,189,578	
支払配分金	3,557,000		3,557,000	就業会員への配分金
支払材料費等	430,000		430,000	受託事業に係る材料費等
支払材料費等(包括的契約に係るもの)	36,170,000		36,170,000	包括的契約に係る材料費等
給料手当	82,971,685		82,971,685	職員基本給及び手当等
臨時雇賃金	10,000		10,000	臨時職員賃金等
法定福利費	12,080,129		12,080,129	社会保険料等
退職給付費用	3,788,938		3,788,938	退職金共済掛金等
福利厚生費	502,800		502,800	健康診断費等
会議費	34,000		34,000	委員会 飲料水等
役員等旅費交通費	0		0	理事会等
旅費交通費	891,702		891,702	委員会活動費等
通信運搬費	6,720,000		6,720,000	郵送料及び電話料等
什器備品費	417,000		417,000	事業用備品

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計	備考
消耗品費	2,825,600		2,825,600	消耗品及び燃料費等
修繕費	2,400,000		2,400,000	事業用備品修繕
印刷製本費	1,300,000		1,300,000	事業用封筒及び請求書等
光熱水料費	1,769,250		1,769,250	本部及び連絡所
賃借料	6,605,600		6,605,600	駐車場及び連絡所等
保険料	10,847,600		10,847,600	シルバー傷害保険等
諸謝金	10,000		10,000	会員・就業拡大等
租税公課	6,259,770		6,259,770	消費税及び印紙代等
負担金	0		0	全シ協、県連合会費等
ボランティア事業費	360,000		360,000	地区ボランティア活動費等
委託費	6,924,000		6,924,000	業務用パソコン保守料等
貸倒引当金繰入額	10,000		10,000	
教材費	300,000		300,000	講習会材料費等
訓練委託費	380,000		380,000	各種講習会 講師料等
作業適応訓練費	504,000		504,000	後継者育成事業等
組織活動助成費	0		0	地区会議・職域班会議等
支払会員福利厚生費	10,000		10,000	派遣会員健康診断費
手数料	438,000		438,000	搬送料等
雑費	40,400		40,400	
減価償却費	7,380,000		7,380,000	自動車・空調機・ソフトウェア等
貸倒損失	10,000		10,000	
賞与引当金	6,242,104		6,242,104	職員夏期対象12/1～3/31分
管理費		41,615,422	41,615,422	
給料手当		21,133,315	21,133,315	職員基本給及び手当等
臨時雇賃金		0	0	臨時職員賃金等
法定福利費		3,076,871	3,076,871	社会保険料等
退職給付費用		965,062	965,062	退職金共済掛金等
福利厚生費		97,200	97,200	健康診断費等
会議費		51,000	51,000	委員会 飲料水等
役員等旅費交通費		1,478,000	1,478,000	理事会等
旅費交通費		119,298	119,298	委員会活動費等
通信運搬費		1,280,000	1,280,000	郵送料及び電話料等
什器備品費		83,000	83,000	事業用備品
消耗品費		374,400	374,400	消耗品及び燃料費等
修繕費		600,000	600,000	事業用備品修繕
印刷製本費		700,000	700,000	事業用封筒及び請求書等
光熱水料費		589,750	589,750	本部及び連絡所
賃借料		2,594,400	2,594,400	駐車場及び連絡所等
保険料		692,400	692,400	シルバー傷害保険等
諸謝金		0	0	会員・就業拡大等
租税公課		63,230	63,230	消費税及び印紙代等
負担金		500,000	500,000	全シ協、県連合会費等
ボランティア事業費		0	0	地区ボランティア活動費等

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計	備考
委託費		5,076,000	5,076,000	業務用パソコン保守料等
教材費		0	0	講習会材料費等
訓練委託費		0	0	各種講習会講師料等
作業適応訓練費		0	0	後継者育成事業等
組織活動助成費		10,000	10,000	地区会議・職域班会議等
支払会員福利厚生費		0	0	派遣会員健康診断費
手数料		62,000	62,000	振込手数料等
雑費		359,600	359,600	
減価償却費		120,000	120,000	自動車・空調機・ソフトウェア等
貸倒損失		0	0	
賞与引当金		1,589,896	1,589,896	職員夏期対象 12/1~3/31分
経常費用計	202,189,578	41,615,422	243,805,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	79,000	0	79,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定財産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	79,000	0	79,000	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	79,000	0	79,000	
一般正味財産期首残高	141,158,495	60,769,897	201,928,392	
一般正味財産期末残高	141,237,495	60,769,897	202,007,392	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	141,237,495	60,769,897	202,007,392	

収支予算内訳書に係る注記

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計	備考
投資活動収支の部				
(投資活動収入)				
①固定資産売却収入	0	0	0	
車輻運搬具売却収入	0	0	0	
什器備品売却収入	0	0	0	
②敷金・保証金等戻り収入	0	0	0	
預託金戻り収入	0	0	0	
③特定資産取崩収入	1,785,600	14,400	1,800,000	
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0	
財政運営資金積立資産取崩収入	0	0	0	
固定資産取得積立資金取崩収入	0	0	0	
ボランティア事業積立資産取崩収入	0	0	0	
車輻運搬具積立資産取崩収入	1,785,600	14,400	1,800,000	箕郷群馬軽自1台
事務所更新・修繕等積立資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計(①～③)	1,785,600	14,400	1,800,000	
(投資活動支出)			0	
①固定資産取得支出	1,785,600	14,400	1,800,000	
車輻運搬具取得支出	1,785,600	14,400	1,800,000	箕郷群馬軽自1台
什器備品取得支出	0	0	0	
②敷金・保証金等支出	0	0	0	
預託金支出	0	0	0	
③特定資産取得支出	0	0	0	
減価償却引当資産取得支出	0	0	0	
財政運営資金積立資産取得支出	0	0	0	
ボランティア事業積立資産取得支出	0	0	0	
車輻運搬具積立資産取得支出	0	0	0	
駐車場用地取得積立資産取得支出	0	0	0	
事務所更新・修繕等積立資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出計(①～③)	1,785,600	14,400	1,800,000	
財政活動収支の部				
(財務活動収入)				
①借入金収入	0	0	0	
市借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計①	0	0	0	
(財務活動支出)				
①借入金返済支出	0	0	0	
市借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計①	0	0	0	

1. 債務負担額

26,403,360 円

本部、連絡所事務用コンピューターシステム一式(関係ソフト、サーバー、パソコン18台等)

令和8年度 5,052,960 円

令和9年度 5,337,600 円

令和10年度 5,337,600 円

令和11年度 5,337,600 円

令和12年度 5,337,600 円

2. 配分金収入の増加に連動する支出(配分金支出、材料費等支出、支払手数料)に限り予算額を超えて執行することができる。

